

# 第35回

# JICC 洗浄大学応用講座

## ～産業洗浄における防錆対策～

**定員**

**40名 先着順**

定員になり次第締め切り

【受講対象者】

今回は、主に部品洗浄などの産業洗浄に従事されている技術者の方々を対象に応用講座のテーマを、産業洗浄における防錆対策としました。金属洗浄の宿命である『錆』の主目し、鉄及び非鉄金属の錆の発生メカニズム、錆の分析手法、防錆対策について解説します。また、実際の洗浄工程で発生した錆の事例を紹介し、その対策についての成功例をご紹介します。

**日時** 2026 年 2 月 20 日 (金) 13:00 ~ 16:30 (12:30 受付開始)

**会 場** 日刊工業新聞社 東京本社 地下1階 第2会議室 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**受講料** 一般：33,000 円／人 JICC会員：27,500 円／人 (資料含む、消費税込)

【受講にあたり】

申込者が最少催行人数に達していない場合、開催を見送り  
とさせていただきます。ご了承ください。

(開催見送りの場合は担当より1週間前を目途にご連絡いたします)

【お申し込み方法】

JICC洗浄大学 産業洗浄中級講座申込ページ

[https://www.jicc.org/event/univ\\_app.html](https://www.jicc.org/event/univ_app.html)

からお申し込みください。

【受講料】

受講後に請求書を送付いたしますので、請求書が届き次第、指定口座にお振込みください。  
振込手数料は貴社でご負担願います。

- ・情報会員は本人または代理を含め1名のみが会員価格適用
- ・検定資格会員・個人会員は、本人のみが会員価格適用になります。

【キャンセルポリシー】

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。尚、受講申込者の都合が悪い場合は代理の方の出席は可能です。

【ご注意】

会場での撮影・録音はご遠慮ください。テキストは会場にて当日お渡しします。  
講師に受講者リストを公開する場合があります。

【テキストのみの購入】

後日、ホームページから申し込んでください。

【講座内容に関するお問い合わせ】

JICC 日本産業洗淨協議会事務局

TEL : 03 (5777) 0791      FAX : 03(5777)0675  
e-mail : [sskijicc@jicc.org](mailto:sskijicc@jicc.org)

なお、担当者不在の時がありますので、できるだけ e-mail または FAX でお問い合わせください。



日刊工業新聞社セミナー会場案内図



【アクセス】

東京メトロ 日比谷線 人形町駅 (A2) 出口より徒歩3分  
東京メトロ 半蔵門線 水天宮前駅 (8番) 出口より徒歩4分  
都営浅草線 人形町駅 (A6) 出口より徒歩3分

※会場には受講者用の駐車場がありません。  
必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

【個人情報取り扱いについて】

登録いただいた個人情報は、日本産業洗浄協議会(JICC)及び関連会社が適切に管理し、申込者への確認、日本産業洗浄協議会(JICC)からの展示会・セミナー等各種のご案内を送付させていただくために、利用させていただきます。

ご案内の宛先変更または配信停止をご希望の際は、e-mail: [sskijcc@jicc.org](mailto:sskijcc@jicc.org)で日本産業洗浄協議会までご連絡をお願いいたします

# プログラム

## 13 : 00～13 : 05 ガイダンス

JICC日本産業洗浄協議会 シニアアドバイザー 中嶋 生朗 氏

## 13 : 05～14 : 40 錆発生メカニズムと防錆剤の適用方法 -1) -2)

-1) 13 : 05～13 : 50 -2) 13 : 55～14 : 40

三洋化成工業株式会社 パフォーマンスポリマー事業本部 研究部 山田 修己 氏

鉄及び非鉄金属の錆の発生メカニズムを解説し、錆びを発生させない『防錆剤』とその効能について解説します。

## 14 : 50～15 : 00 休憩

## 15 : 00～15 : 30 産業洗浄における錆発生事例紹介

JICC日本産業洗浄協議会 シニアアドバイザー 柳川 敬太 氏

「金属水系洗浄における工程設計の要点について」  
自動車部品の洗浄工程を例に、鉄及び非鉄金属に対する防錆防食の課題と対策を 解説します。

## 15 : 40～16 : 30 錆の分析方法 および 総括

JICC日本産業洗浄協議会 シニアアドバイザー 中嶋 生朗 氏

腐食に関する機器分析の方法と事例を紹介するとともに課題と対策を解説します。  
また、金属洗浄と錆について今後どのように取り組んでいくべきかを本日の講義から考えていきます。